



# サルビア

～希望をもって、新たなスタートを切った～ 伊勢崎市立赤堀東小学校 令和6年9月2日 第39号

## 二学期のスタートです！

夏季休業期間が長くなって初めての夏休みとなりました。各地域・ご家庭におかれましては、お子様とのふれあいの時間や生活のあり方などに、これまでとの変化が見られた部分もあったかと思えます。子どもたちにとっては、心身ともに充実した夏休みであったことを願っております。

今年の夏は、これまでも増して酷暑となりました。熱中症警戒アラートが発表された日も多くありました。これまで以上に健康管理や危機管理を自分事として考える機会が多かった夏休みだったのではないのでしょうか。そのような中でも、今日現在、夏休み中の大きな事故、怪我及び病気等の報告は入っておりません。どの子どもも元気な姿で登校できたことを、大変嬉しく思います。

さて、皆様ご存じの通り、二学期には日々の教科等の学習に加え、多くの学校行事を予定しております。運動会や陸上強化練習、校外学習、修学旅行、各種美術展等、子どもたちが幅広く経験し、自分の良さや可能性に気づくことができる機会となります。

時代の流れもあって、学校現場ではかつてほど行事に多くの時間を割いて行われることはなくなってきました。しかし、『行事を通して、子どもたちは成長する』との言葉もあるように、子どもたちは、行事の企画、準備、練習等を通して、発想力、立場の違いへの気づき、協力、友情、忍耐、努力、寛容性…など実に様々な力を伸ばしていきます。その「結果」も「過程」もどちらも大切ですが、真摯に向き合う過程があつてこそ、結果に対する喜びも伴うものだと思います。学校教職員が心を一つにしなが、子どもたちの活動に向き合う姿を「褒め、励まし、認める」支援を今後も行ってまいります。保護者の皆様におかれましても、変わらぬご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。



## 明るい気持ちでスタート！（「始業式の言葉」より）

赤堀東小のみなさん、おはようございます。大きな事故や病気の連絡もなく、317名全員が元気に2学期の始業式を迎えられたことを、心から嬉しく思います。

今年は、これまでの年よりも期間が長い夏休みを過ごすことができました。夏休みに入る前に「長い期間を利用して、変身できるといいですね」というお話をしましたが、みなさんは、今振り返ってみて、どのように感じていますか？

充実した時間にできた人もいれば、思うように過ごせなかった人もいるかもしれません。台風の影響などで、予定していた行事が中止になってしまったこともあったようです。しかし、どんな経験もこれからの力になっているはずです。堂々と自信をもって進んでください。

一方で、新しい生活に不安を感じている人もいるかもしれません。群馬県の平田郁美教育長さんもみなさんのことを心配してお手紙をくださいました。紹介します。（文面省略）

さて、2学期は運動会や校外学習など多くの行事が予定されています。みなさんは、学校の先生以外の人とふれ合うことも多いかと思えます。ぜひ、みなさんの魅力を多くの人に分かってもらえるようチャンスを生かしてください。一つ一つの行事に向かい、みんなで協力しながらお互いを認め合えるようにしてください。友だちの良さに気づいたら、それはあなた自身が成長した証でもあります。行事が終わったときにはみんなで成長を喜び合えるといいなと願っています。

先生たちも、みなさんの良さが多くの人に分かっていたら、一生懸命準備をしたいと思えます。明るい気持ちで素晴らしい2学期にしましょう。

